

国際ローミング対応エリアを拡大

～対応エリアが7つ増え、合計137の国と地域で通話が可能に～

ボーダフォン株式会社(本社:東京都港区、社長:ビル・モロー)は、ボーダフォンの第3世代(3G)携帯電話がそのまま使える国際ローミングサービスの対応エリアを、2006年1月19日(木)より拡大し、137の国と地域で通話できるようになります。今回新たに対応エリアになるのは、ブータン、ザンビア、カメルーン、アルジェリア、アンギラ、セントクリストファー・ネビス、フェロー諸島の7つの国と地域です。

ボーダフォンでは、すでに対応エリアとなっている国や地域において、これまで以上に便利にご利用いただけるよう、提携する通信事業者数を順次増やしています。1月19日現在、国際ローミングサービス対応エリア137の国と地域のうち、57の国と地域で複数の事業者と提携することとなり、合計188事業者のネットワークが利用可能となります。

ボーダフォンは、今後も海外でそのまま利用できるボーダフォン3G携帯電話のラインアップをさらに充実させるとともに、海外での利用地域拡充に取り組み、より豊かなグローバルコミュニケーションを実現してまいります。

<国際ローミング対応エリア(2006年1月19日現在)>

提供サービス	国と地域	事業者数
通話	137	188
SMS(ショートメッセージサービス)	135	185
ボーダフォンライブ! (ウェブ、MMS マルチメディアメッセージングサービス)	56	76
モバイルデータ通信	56	77
TVコール(テレビ電話)	7	9

「Vodafone 802N」や「Vodafone 703N」など、国内専用機種があります。

以上

- Vodafone、Vodafone live!(ボーダフォンライブ!)は、Vodafone Group Plcの商標または登録商標です。
- TVコールは、ボーダフォン株式会社の登録商標です。